東郷町制50周年記念誌

東郷町

Anniversary 50th



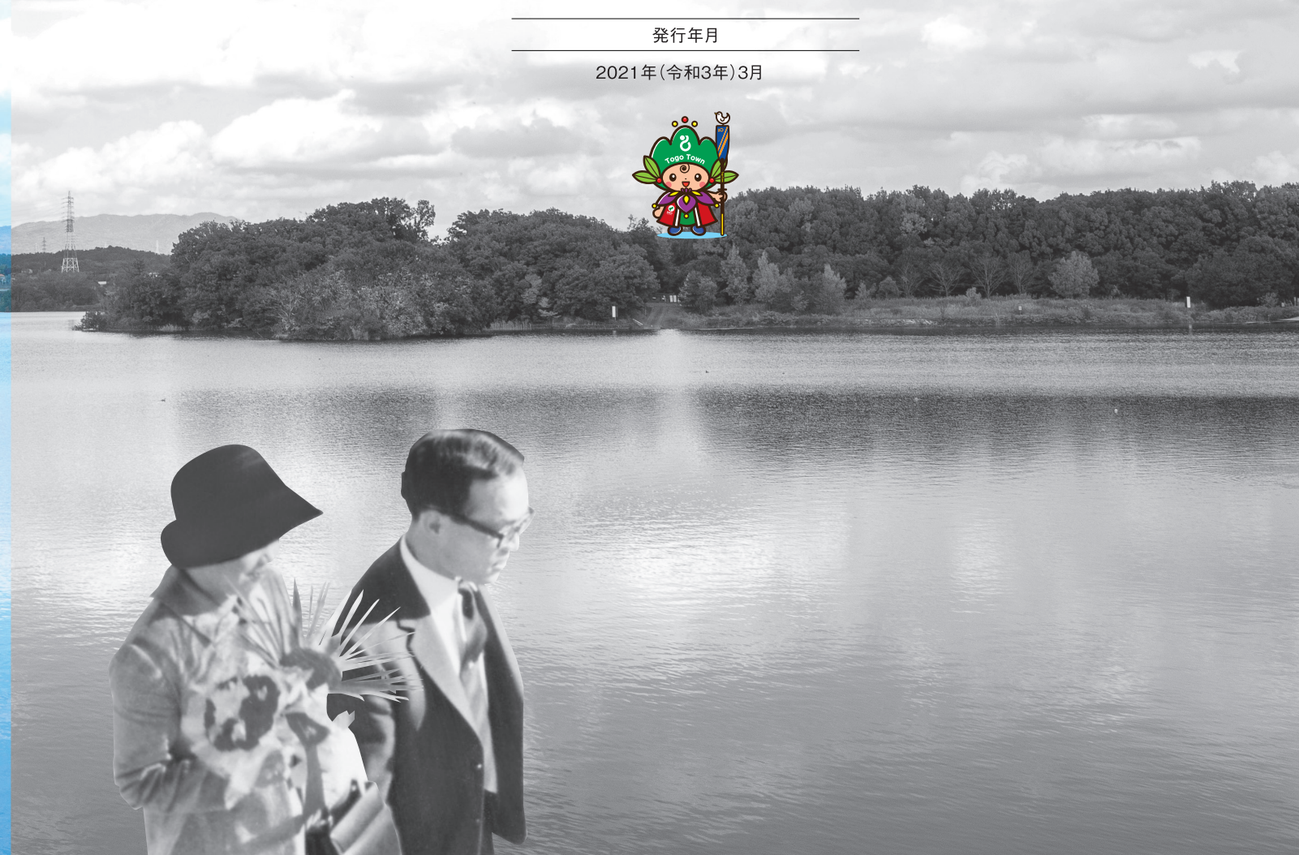
発　行

東郷町
Togo Town

〒470-0198
愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地
Tel：0561-38-3111　Fax：0561-38-0001
https://www.town.aichi-togo.lg.jp

発行年月

2021年（令和3年）3月



INDEX



1 町長あいさつ

3 50年のあゆみ

11 特集 50周年×50エピソード

17 [重点施策] 子育て

19 [重点施策] 医療・福祉

21 [重点施策] 交通・住環境

23 Go to TOGO ～文化・施設・名所～

25 町内マップ

27 イベントカレンダー

29 町の概要・統計比較



バーチャル観光 東郷町名所ツアー

360°のパノラマ写真で、東郷町内の名所をバーチャル体験できます。誌面に掲載されているQRコードを、スマートフォンやタブレットで読み取りアクセスしてみましょう。東郷の魅力が発見できますよ。

バーチャル観光

町長あいさつ



令和2年4月、東郷町は町制施行50周年を迎えました。

昭和45年、石川正己初代東郷町長（名誉町民）のもと11、510人でスタートした私たちの町は、50年の歩みの中で44、000人の皆様が暮らす町へと成長してまいりました。

この記念すべき年を皆様とともに祝い、未来への想いを馳せるための行事・イベントを数多く企画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催することができなかったことは残念でなりません。

そのような中でも、東郷町50年の歩みを皆様の心の中に留め置くきっかけになればと、この記念誌を発行することといたしました。

東郷町は名古屋市と豊田市の中間点に位置し、通勤通学に便利であり、緑あふれる環境という恵まれた住環境から都市化が進み、現在でも都市近郊の住みよい住宅地として発展し続けています。

そして、令和2年9月には町の中心域に「ららぽーと愛知東郷」がオープンし、町内外の皆様に注目される町へと新たなる歩みを始めています。

令和3年4月には「ららぽーと愛知東郷」に近接するバスターミナルが運営を開始いたします。従来の町巡回バスに加え、藤田医科大学病院までの直通便も加わります。

また、三井不動産が運行する自動運転シャトルバス（バスターミナル↑↓地下鉄徳重駅間ピストン）とあわせ、交通の利便性は一層高まります。

また、ICTの急速な発達に対応すべく令和元年より東郷町役場内では電子マネー「LINE Pay」の利用をスタート、RPA（ロボティックプロセスオートメーション：ロボットによる仕事支援）を県下でも先進的に導入するなどの実績を評価いただき、経済産業省のキャッシュレス等先進自治体モニターとして全国1700余の自治体の中から選定いただいております。

グローバル展開として、春木台小学校では令和2年度よりインターネットアプリケーション「Skype」を活用し、オーストラリアの小学校と英語の授業を合同で行う交流授業をスタートいたしました。令和3年度にはインターネットを駆使してオーストラリアなどの小中学校と交流授業を順次展開していきます。

町立保育園では、全ての保育園に外国人の先生が順に配置されます。子どもたちに保育を通して英語に親しむ機会を提供するとともに、肌の色や目の色の違いを排除の対象とするのではなく当たり前に受け入れることができる、多様性を認めあい受け入れあう子どもに成長していけるような環境づくりを進めてまいります。

保育園、小中学校の給食では町内農産物や有機野菜の積極的導入、全ての子どもたちが一緒に給食を食べることができるよう一人一人のアレルギー食材をチェックし排除した「にこにこ給食」を導入するなど、子どもたちの笑顔のために大きく舵を切っています。

人の心を癒やしてくれる緑あふれる田畑の環境を守るとともに、その美しい田畑から収穫される食材を給食としていただく、そのような綺麗なサイクルをこれからも守っていかなければなりません。

東郷町は令和2年、町制施行50周年を迎えました。そして次の50年への第一歩を歩み始めました。

先人の想いを、そして未来への希望を胸に、明日に向かって、この歩みを進めてまいります。

東郷町長　井俣 憲治

TO GO 50 YEARS HISTORY

2020 ⟸ 1970

2020年（令和2年）に、東郷町は町制施行50周年。町民の皆さんとともに様々な事業やイベントを実施し発展してきた、これまでの町の歴史を振り返ります。町の礎を築いた先人たちの行いから、現在に至るまでの50年間のあゆみを見ていきましょう。



1970 | 昭和45年

- 4月1日町制施行、6月30日新庁舎完成し移転



- 町章の制定、町旗の樹立

1971 | 昭和46年

- 東郷町消防団が全国表彰を受ける（日本消防協会功績旗）
- 尾三消防組合設立

1972 | 昭和47年

- 春木台小学校開校
- 学校給食共同調理場を新築移転

1973 | 昭和48年

- 諸輪小学校開校

1974 | 昭和49年

- 町の木にモッコクを、町の花にアヤメを定める
- 尾三衛生組合設立

1975 | 昭和50年

- 「広報とうごう」が毎月発行となる



- 愛知警察署が白鳥に新築移転（管轄地域:日進町、豊明市、東郷町、長久手町）

Memory



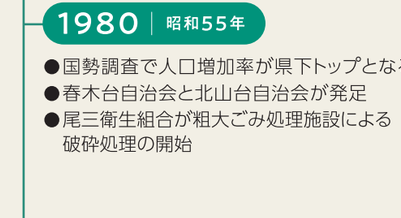
1970年代 交通安全町民運動 鼓笛隊パレード

1976 | 昭和51年

- 音貝小学校開校
- 尾三衛生組合のごみ焼却開始
- 東郷音頭・東郷小唄作成

1977 | 昭和52年

- 老人憩の家が完成
- 郷土資料館が完成



1978 | 昭和53年

- 高嶺小学校開校
- 東郷町文化協会発足

1979 | 昭和54年

- 第1回町民納涼まつり開催



- 白鳥自治会と御岳自治会が発足
- 境川緑地が供用開始

1980 | 昭和55年

- 国勢調査で人口増加率が県下トップとなる
- 春木台自治会と北山台自治会が発足
- 尾三衛生組合が粗大ごみ処理施設による破砕処理の開始

1980 ⟸ 1970

1981 | 昭和56年

●東郷町青少年健全育成会が発足

東郷町青少年健全育成会
シンボルマーク

●押草団地北自治会が発足

1982 | 昭和57年

●東郷町民会館開館



●押草団地南自治会が発足

1983 | 昭和58年

●春木中学校開校
●第1回文化産業まつり開催



1984 | 昭和59年

●東郷町と三好町を結ぶ郡界橋が部田地内で完成
●東郷町高齢者能力活用協会が発足
（現：シルバー人材センター）

1985 | 昭和60年

●町民憲章「わたくしたちの誓い」制定



1980年代 池の水をぬいて魚とり

1986 | 昭和61年

●諸輪中学校開校



●北部児童館開設

1987 | 昭和62年

●国道153号バイパス線が町内を開通
●西白土区が発足
●東郷西部土地区画整理組合設立

1988 | 昭和63年

●東郷診療所を改築
●境川橋完成

1989 | 昭和64年／平成元年

●平成元年度予算総額が100億円を超える
●福祉センター・西部児童館・西部老人憩の家開設

1990 | 平成2年

●東郷町総合体育館開館



1991 | 平成3年

●中部児童館開設
●王滝村（長野県）との自治体間交流開始
●老人ホーム東郷寮（現:愛厚ホーム東郷苑）を天皇・皇后両陛下がご訪問



1992 | 平成4年

●王滝村から雪のプレゼント開始



1993 | 平成5年

●東部児童館開設
●東名三好インターチェンジ開通

1994 | 平成6年

●南部児童館開設
●わかしゃち国体（第49回国民体育大会）が愛知池で開催

1995 | 平成7年

●第1回町民レガッタ開催



●在宅介護支援センター・老人訪問看護ステーション開設



1990年代 和合高架橋工事

1996 | 平成8年

●涼松せせらぎの道が完成



●王滝村で分収造林事業（銀河の森）開始

1997 | 平成9年

●「広報とうごう」が300号突破

1998 | 平成10年

●部田山自治会が発足
●粗大ごみ有料化開始

1999 | 平成11年

●尾三衛生組合のエコリサイクルプラザ開設

2000 | 平成12年

●情報公開制度スタート
●巡回バス運行開始



2000 1991 1986 1981

TOGO 50 YEARS HISTORY

●とうごう農学校開設



●給食センター別館を新設

2010 | 平成22年

●町制施行40周年式典・植樹祭





●女性の平均寿命が県内1位(87.4歳)、男性は県内2位(80.7歳)となる
●特産品開発 愛2(あいあい)ブランド誕生
●東郷町企業立地促進条例制定
●郷土資料館リニューアル
昔体験館に回想法映像導入

2007 | 平成19年

●東郷涼松土地区画整理組合設立
●兵庫小学校開校



●兵庫児童館開設



2008 | 平成20年

●兵庫小学校で町内初の放課後子ども教室
(きらきらこども)を開所
(文部科学省推進事業 モデル事業開始)
●東郷町男女共同参画プラン策定

2009 | 平成21年

●いこまい館にトレーニングジムがオープン



●御岳交番開所

2005 | 平成17年

●日本国際博覧会 愛・地球博(東郷町の日)



●愛知万博のフレンドシップ事業でインドネシア
共和国とフレンドシップ・パートナー
●公設民営保育園(西部保育園)開園



2006 | 平成18年

●人口40,000人突破
●東郷創立100周年記念式典





2001 | 平成13年

●東郷町環境基本条例制定

2002 | 平成14年

●学校週5日制完全実施
●適応指導教室「ハートフルとうごう」を開始
●「清水公園」が部田山に完成

2003 | 平成15年

●全国市町村交流レガッタ東郷大会開催
●犬のしつけ広場オープン
●環境啓発イベント「こどもエコばんぱく」を境川で開始

2004 | 平成16年

●イーストプラザいこまい館開館



●郷土資料館がいこまい館へ移動
●東郷町施設サービス(株)設立
●町民活動センター開設

Memory



2000年代 花火大会

2010 2007 2005 2001

2019 | 平成31年／令和元年

- ●平和都市宣言
- ●イクボス宣言
- ●東郷町子ども議会開催
- ●東郷町Instagramアカウントの運用開始
- ●**第14回愛知駅伝において、町村の部で初優勝**



- ●役場の窓口で電子決済（LINE Pay）開始

2020 | 令和2年

- ●町制施行50周年
- ●新型コロナウイルス感染症対策事業を実施
  - ●小中学生を対象にオンラインによる学習支援を実施
  - ●町オリジナルのお買い物・お食事券「TOGO暮らし・子育てエールチケット」の配布
  - ●75歳以上の高齢者に不織布マスクの配布
- ●春木台小学校がオーストラリア・ビクトリア州の姉妹提携校とオンライン交流
- ●東郷町公式LINEアカウントの運用開始
- ●ららぽーと愛知東郷内に「LivR TOGO まちの窓口」を開設
- ●**プロモーション動画「ちょうど級タウン東郷町」放映開始（愛知県広報コンクール映像部門特選）**

ちょうど級タウン TOGO TOWN 東郷町

2016 | 平成28年

- ●人口43,000人を超える
- ●尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定に長久手市が参加
- ●東郷町Twitter「トッピィのつぶやき」開始
- ●東郷町いじめ防止基本方針策定
- ●西部保育園を民営化し、「東郷せいぶ保育園」開園

2017 | 平成29年

- ●日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市が連携して行う、航空写真撮影事業を開始
- ●**民設民営の留愛東郷保育園と東郷あやめ保育園が開園**





- ●日進・東郷消費生活センターを開設
- ●県民茶会を開催
- ●豊明市及び藤田保健衛生大学病院（現：藤田医科大学）と共同で、豊明東郷医療介護サポートセンターかけはしを開設

2018 | 平成30年

- ●**全国高等学校総合体育大会のボート競技を愛知池漕艇場で開催**





- ●尾三消防組合、豊明市・長久手市消防が統合
- ●愛知警察署の新庁舎が完成

2014 | 平成26年

- ●東郷町自治基本条例施行
- ●尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定を締結（日進市、みよし市、東郷町、豊明市）
- ●**とうごう体操を発表**

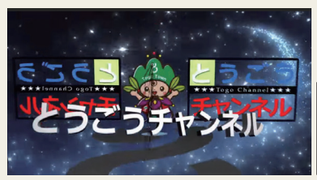


- ●防災行政無線 運用開始
- ●東郷町子ども条例制定
- ●東郷中央土地区画整理組合設立
- ●**中部保育園園舎の建替**



2015 | 平成27年

- ●児童発達支援事業所「ハーモニー」を新設
- ●小規模保育「ひよこルーム」を新設
- ●**とうごうチャンネル放送開始**



Memory



2010年代 給食で大人気のお米のタルト

2011 | 平成23年

- ●清水自治会が発足
- ●第5次東郷町総合計画策定
- ●東郷町男女共同参画推進条例を制定
- ●病後児保育を診療所2階で開始

2012 | 平成24年

- ●【県内初】入院・通院とも医療費の自己負担分が無料となる「子ども医療費助成制度」を18歳まで拡大
- ●**東郷軽トラ市開始**



- ●じゅんかい君車両新デザインの運行開始
- ●**町イメージキャラクター「トッピィ」誕生**



東郷町イメージキャラクター
トッピィ

2013 | 平成25年

- ●【県内初】不育症の治療費助成開始
- ●病児・病後児保育を日進のおりど病院で、一時保育を診療所2階で開始
- ●**愛知池テニスコート新設**




07


06


02


01


08

東郷町 50 Episodes

50周年にちなみ、子どもから高齢者まで様々な世代が、この東郷町の施策、イベント、自然、施設、文化伝統とともに、まちをカタチづくり、支えてきた50のエピソードです。このヒト・コト・モノの50エピソードで、この町の魅力をお伝えします。



03


10


09


05


04

10 特産品開発
堂島ロールとコラボした米粉のオムレットが給食に!町のお米がこんなにおいしいなんて。

09 介護予防教室
日々の運動や健康づくりだけではなく、集まった仲間とのお喋りも魅力の一つです。(P.20)

08 子ども医療費助成制度
子どもの急な体調不良もすぐに病院へ行けるから、安心でとても助かります。(P.17)

07 安全で日本一おいしい給食
給食がホントにおいしい!東郷町の子どもで良かった。給食センターのみなさん、ありがとう。(P.18)

06 町民レガッタ
毎年恒例、愛知池を使ったこの町ならではのボート大会。漕ぎだすと水面との一体感がクセになります。(P.28)

05 町民納涼まつり
子どもから大人までみんなが楽しむ、夏の一大イベント。(P.28)

04 文化産業まつり
町内で生産した商品の販売や様々な活動の発表で盛り上がる、町の文化祭。(P.28)

03 こどもエコばんばく
楽しくいろんなエコ体験をすることで、町の自然や地域環境の大切さを知りました。(P.28)

02 セントラル開発
バスなどの移動手段が充実し、大型の商業施設もできて、いっそう町が賑わってきました。(P.21)

01 地域コミュニティ
子どもたちや町民の安全を守るため、毎月15日「防犯パトロールの日」などで活動中。

■ くらし・防災　■ まち・環境　■ 教育・文化・スポーツ　■ 健康・福祉・子育て　■ 産業・ビジネス

25 伝統文化発表会

子どもたちが棒の手や囃太鼓などを発表。この町固有の芸能文化を守っていきたいです。(P.27)

24 春の文化祭

踊りや制作した作品など、活動してきた発表の場。このお祭りを目標に頑張っているメンバーもいます。(P.27)

23 放課後子ども教室（きらきらこども）

放課後に学校施設内で学習や学年の違う子どもや大人との交流などで、安心して活動できる場です。

22 愛知池

様々なイベントが開かれたり、散策やボートなど、この町を象徴する町民憩いの場所。(P.24)

21 平和都市宣言

高齢者から子どもまで、平和の大切さを町民みんなで意識します。

15 資源回収ステーション

リサイクルの意識を高め、子どもたちも巻き込んで、みんなで取り組んでいきたいですね。

14 男女共同参画

男女が互いにその人権を尊重し、性別を問わず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現を目指します。

13 消防団

消防活動を始め、地域住民で結成しているので、コミュニティの一つとしても役立ってます。

12 防災行政無線

地震や避難、防災の連絡が町中に。結構頼りになります。

11 総合防災訓練

いざという時のために、消火体験など日ごろからの備えが大事です。


22



21



15


12


11


25



24


23

男女共同参画社会

東郷町


14 13


29



26



19


17



16


30


28


27


20


18

30 涼松せせらぎの道

愛知用水の水を使った遊具や散策路があって、暑い夏には最高の遊び場です。(P.26)

29 図書館

言わずと知れた多くの本と出合う場所。よく読み聞かせに参加しました。令和2年度に公式Twitterを開始しています。

28 愛知池漕艇場 東郷コース

静水、淡水、無風等好条件で緑も多く、全国高等学校総合体育大会などの大きな大会も開催された、全国的にも優れたコースです。

27 全小中学校のエアコン整備

暑い夏もこれで快適に。授業にも集中できます。(P.18)

26 成人式

同級の仲間たちと思い出を懐かしみながら、将来に向かって新たな一歩を踏み出します。

20 道路整備

渋滞が少なくなって、運転もしやすくなるので、ますます快適、安全です。(P.22)

19 デマンド（乗合）タクシー

バス移動もいいけど、自宅前で乗り降りできるのはとても助かります。
※令和2年12月から実証実験しています。

18 巡回バス（じゅんかい君）

料金もお手頃で、町の足としてなくてはならない存在です。(P.22)

17 LINEの活用

時間を気にせず、スマホから住民票のオンライン申請などができるから、とっても便利です。

16 LivR TOGO まちの窓口

図書館窓口・行政サービスなどを兼ねた東郷町の魅力や取組を発信するコミュニティスペースです。(P.24)

45 高齢者・障がい者・妊産婦へのタクシーチケット配布

あると安心、何かと便利なタクシーチケット。いざという時のために助かっています。

44 老人クラブスポーツ大会

グラウンドゴルフや輪投げなど、老人クラブ対抗大会。この日を目標に練習している方々も。

43 とうごう体操

町民みんなが気軽に取り組める町オリジナルの体操。健康づくりにはもってこいです。

42 高齢者福祉大会

各老人クラブの活動発表などで交流を深め、仲間を増やす機会にもなります。

41 じどうかんこどもまつり

子どもたちが自ら準備運営するから、楽しさ満載で毎回大盛り上がりです。
(P.27)

35 境川

「境川生きものウォッチング」で子どもは大興奮。夏休みの自由研究にはもってこいです。

34 愛知駅伝

第1回から参加していますが、なんと2019年第14回大会は、町村の部で優勝です。

33 英語教育

保育園、小学校からネイティブの英語が学べるなんて、将来が楽しみです。

32 国際交流

違う文化を体験し認め合う。異文化コミュニケーションはとても新鮮です。

31 春木川・境川ウォーキングロード

毎日の健康づくりに、散歩やランニングにはもってこいのコースです。



45



42


41


33


32


31


44


43


35



34


49



46



39

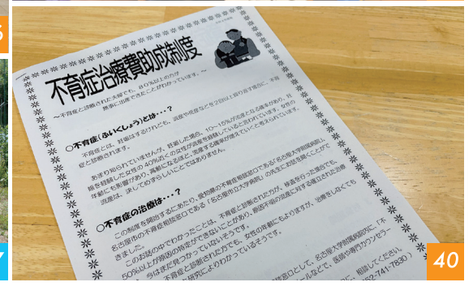

37


36


50


48


47



40


38

50 名古屋ゴルフ倶楽部和合コース

ゴルファーなら誰もが知っている、一度はプレーしてみたい憧れのコースです。

49 とうごう農学校

自分で野菜を作ってみたい。家族やご近所さんに食べてもらいたい。しっかり農業を習えます。

48 軽トラ市

町内で採れたおいしい野菜や果物が魅力。生産者の顔も見えて、地産地消っていいね。

47 ふるさと農園

自分で作った野菜はやっぱりおいしい。体を動かし、気持ちにもゆとりが生まれます。

46 イクボス宣言

職場の部下のキャリアと人生を応援し、自分の仕事と生活も楽しむ宣言。がんばるぞ。

40 不育症治療費助成制度

不育症と診断された夫婦に対し、治療費等を助成しています。

39 子ども条例

子どもが幸せに生きていけるように、大人が子どもたちを支えていきます。

38 放課後児童クラブ

小学校の授業後の居場所として、児童館でいっぱい遊べるから安心です。

37 公園整備

子どもから高齢者まで、様々な人と人とのつながりを保ち、愛着のある地域をつくるために、公園整備を進めています。(P.22)

36 東郷音頭・東郷小唄

この町の特徴を生かした音頭と小唄は、盆踊りなどの定番で、みんなに親しまれています。



5 小中学校のICT化「タブレットPC」配布

個別最適化された学びの実現のため、町立の小中学校へ1人1台のタブレットPCを配布。



6 国際理解教育の推進

春木台小学校とオーストラリア・ビクトリア州のポイントクック校とで姉妹校提携を結び、Skypeによる交流授業を実施。児童生徒の英語学習の水準向上と異文化への理解促進を図ります。



3 全保育園・小中学校へ「エアコン」設置

子どもたちの快適な教育環境を支援するため、町内の全保育園、小中学校へエアコンを設置。



4 小中学生への学習支援

小中学生の学習機会を確保するとともに、学習の楽しさを発見し、学習意欲を高めることを目的として、名進研との学習支援に関する連携協定の締結や愛知教育大学などの学生による学習支援を実施。

7 日本一おいしい給食

安全な食材で日本一おいしい給食を目指しています。身近な食材となる地産地消食材の割合を増やしていき、安全性の確保に十分配慮して、子ども達の食を通じた町への興味と健やかな成長を支えます。







子育て



2 妊産婦タクシーチケット配布

妊産婦の方の移動負担を軽減し、出産と育児を支援できるように、妊娠中から分娩予定日の6か月後の末日まで利用できるタクシー料金利用券（200円券×50枚。10,000円分）を配布します。



1 18歳までの子ども医療費無料

入院、通院とも、18歳に達する日以後最初の3月31日までの子どもは、病院等医療機関で受診したときにかかる医療費の自己負担額（保険診療分のみ）が無料となります。



住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる支え合いのまちづくり



1 認知症になっても暮らしやすいまち

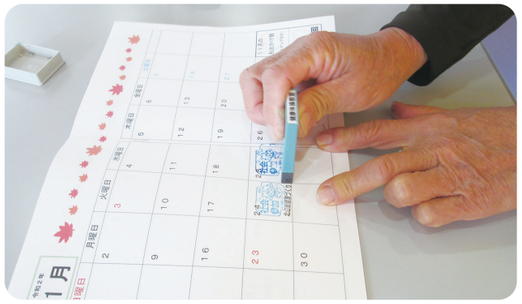
認知症当事者やその家族の交流・相談の場としての認知症カフェを開催。世界アルツハイマー月間（9月）に、認知症の理解を深めるためのイベントを実施。



2 豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし

藤田医科大学、豊明市と共同で設置し、退院後の在宅療養支援や医療及び介護専門職への研修や支援を実施。





3 外出のきっかけづくり 社会参加ポイント制度

高齢者の閉じこもりを予防し、社会参加を促すことを目的に実施。地域のサロン、老人クラブ活動等に参加するとポイントを付与。ポイントを集め商品券と交換。多くの高齢者が楽しみながら、事業に参加。







4 介護予防で身体も心も地域も元気に

高齢者が地域の人と交流しながら、自身の健康づくり・介護予防を学ぶことで要介護状態になることを予防。





5 より便利に、タクシー料金助成

ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び障がいのある人の外出促進、経済的支援を目的に実施。

だれもが、快適に安心して暮らせるまちづくり



1 都市機能の集約 ～セントラル開発～

役場周辺の公共公益施設や既存道路を最大限活用しながら、不足するバスターミナルや大型商業施設等を導入し、都市機能を集約することで、まちの魅力を高め、子どもからお年寄りまで、みんなが歩いて暮らせる便利なまちを実現します。





2 渋滞解消の道路整備

道路利用者の皆さんが実感している渋滞箇所として37箇所を選定し、バイパス道路整備、道路拡幅、交差点改良、信号現示（青時間など）の調整などの対策を進めています。





3 憩いの場の創出（公園整備）

ボール遊びができる公園として、その地区に在住する方を中心に子どもから高齢者までの委員がワークショップ形式で、公園のイメージをざっくばらんに出し合い、新しく整備する公園の計画を作成しています。





4 公共交通の充実（巡回バス）

町内を回るバス「じゅんかい君」が、いこまい館バス停を起終点とし、3コース（西、南北、北）運行しています。北コースは日進駅と米野木駅に乗り入れ、双方向同時運行し、南北コースは日進駅に乗り入れしています。1コース100円で、障がい者、中学生以下と65歳以上の方は無料となります。令和3年4月からバスコースが再編され、ららぽーと愛知東郷に近接して設置されたバスターミナルを起終点とした3コース（北・東・南西）での運行が開始されます。





イーストプラザいこまい館 施設

町民の健康づくりや交流の拠点として、水中トレーニング室やトレーニングジム、健康づくりセンター、町民活動センターなどが整備されています。



LivR TOGO まちの窓口 施設

ららぽーと愛知東郷に図書館窓口・行政サービスなどを兼ねた、町の魅力や取組を発信するコミュニティスペースとなります。





総合体育館 施設

スポーツの振興、体力と健康の増進を図るための施設です。アリーナや多目的運動室のほか、武道場や弓道場、スポーツスタジオがあります。



町民会館 施設

芸術や文化を鑑賞、体験できる町民の文化活動の中枢施設です。余暇を利用して趣味教養を深めたり、仲間づくりの場としてご利用ください。



図書館 施設

お話し会、お楽しみ会、子どもたちへの読み聞かせや、図書館に来ることが困難な人のために、図書資料を届ける貸出サービスも行っています。





愛知池 名所

知多半島の人たちに安定した水を供給するために建設された人工の調整池です。昭和39年以来、中日本レガッタ（愛知県ボート協会主催）の会場になっています。ボートを町民スポーツと位置付け、町民の健康づくりと全国のボート愛好者のふれあい、集いの場として、レガッタの回を重ねています。



Go to TOGO

文化 施設 名所



黒笹七号窯 文化

須恵器や灰釉陶器を焼いた平安時代初期の窯跡。出土品には椀や高杯など数多くあり、灰釉鳥鈕蓋は注目すべき作品です。



祐福寺勅使門 文化

室町時代の大永8年（1528）、後奈良天皇の勅使左中将経広卿を迎えるために築造されました。



祐福寺一里塚 文化

慶長17年（1612）名古屋城の築城とともに、徳川家康によって開かれた街道「駿河街道」に設けられた里程標のひとつです。

県指定文化財

町指定無形民俗文化財



部田の祭りばやし 文化

徳川時代初期より各神社の秋祭り、末社の祭礼、月並祭等に「かがりあげ」として奉納されます。



諸輪の棒の手 文化

300年余りの歴史があり、白鳥神社で秋の豊作を感謝する毎年恒例の秋の大祭で奉納されます。



諸輪の囃太鼓 文化

夏の観音祭りなどに打囃太鼓が奉納演奏され、五穀豊穣、家内安全、村中安全の祈りを捧げます。



郷土資料館・昔体験館 文化

今の高齢者が子どもだったころの町の風景画をご覧いただくことができ、お年寄りから子どもまで楽しめる展示になっています。



旧クラブハウス（貴賓室） 旧クラブハウス（食堂） 文化

昭和3年名古屋ゴルフ倶楽部のクラブハウスとして建てられ使用されていたものを、昭和34年改築の際、その一部が東郷村役場へ寄贈されました。昭和52年から郷土資料館の展示スペース及び倉庫として使用していました。



7 涼松せせらぎの道



2 愛知池





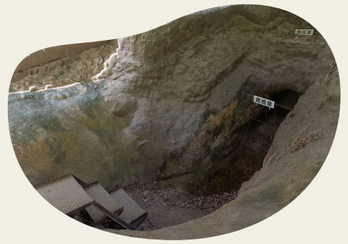




1 愛知池運動公園



9 観音寺



8 黒笹七号窯





4 総合体育館

3 イーストプラザいこまい館





6 町民会館



5 町立図書館



11 祐福寺一里塚



10 祐福寺



バーチャル観光

TOGO MAP

各道路整備が進み、セントラル開発など新しい町の趣きから、豊かな自然と文化、施設、名所で、心地の良い住環境が整っています。





9月 町民レガッタ

平成6年に国民体育大会の漕艇競技が愛知池で開催されたことを契機に、毎年愛知池漕艇場で開催しています。



8月 町民納涼まつり

幾多の提灯によって照らしだされる幻想的な納涼まつりは、東郷の夏の夜を彩る一大イベントです。





12 DECEMBER
- 愛知池ハーフマラソン

11 NOVEMBER
- 文化産業まつり

10 OCTOBER
- こどもエコぱんぱく
- とうごう体操まつり

9 SEPTEMBER
- 町民レガッタ
- 高齢者福祉大会

8 AUGUST
- 町民納涼まつり
- 平和祈念式

7 JULY

11月 文化産業まつり

いこまい館周辺を会場とした東郷町の秋のまつりです。まつりでは町内の農業者、商工業者による商品の販売や展示、ステージでは町民の一般公募による発表など、様々な催事を行っています。



10月 こどもエコぱんぱく

子ども達を始め参加する皆さんに、地球温暖化の問題から身近な生活での取組まで、会場での実体験を通じて、楽しみながら体験できる環境学習の場として開催しています。



EVENT CALENDAR

東郷町では多くの町民が参加する、四季折々のイベントが開催されます。
子どもから高齢者まで、様々な世代が楽しめる恒例行事となっています。





1月 伝統文化発表会

各地区で行われてきた東郷町固有の伝統芸能・民俗芸能や生活文化を継承する子どもたちが、日ごろの練習の成果を発表します。



6 JUNE
- じどうかん こどもまつり

5 MAY
- 春の文化祭

4 APRIL
- 保育園入園式
- 小、中学校入学式

3 MARCH
- 保育園卒園式
- 小、中学校卒業式

2 FEBRUARY



1 JANUARY
- 成人式
- 伝統文化発表会



6月 じどうかんこどもまつり

児童福祉週間の運動のひとつです。子どもたちが自ら企画運営することで、子どもたちの自主性、社会性、創造性を育てます。



5月 春の文化祭

文化協会メンバーが制作した作品の展示、芸能、茶席、囲碁など日ごろの活動成果を発表します。



町章

町内公募により昭和45年5月に制定しました。
とうごうの「と」を図案化し、丸い円は互いに向かい合って助け合い協力する町民の皆さんの姿を象徴し、豊かな緑の中に平和と発展を願ったものです。



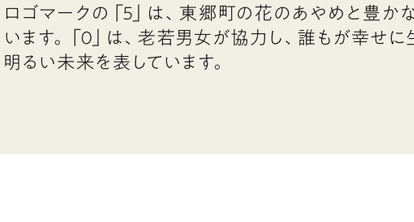
町民憲章「わたくしたちの誓い」

わたくしたちは、恵まれた郷土をさらに住みよいまちに発展させることを願い、一人ひとりが、暮らしの中で身につけ実践してゆくためのきまりを定めます。

（昭和60年4月14日制定）

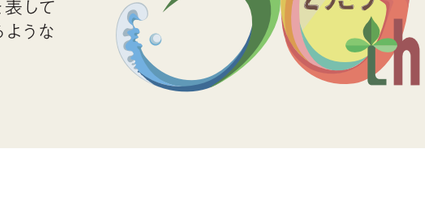
町民憲章の全文はホームページに掲載されています。

TOGO DATA



町の木「モッコク」

町内公募により昭和49年1月に制定しました。
樹は小高木で、7月ごろ黄白色の花が開いたあと実を結び、熟して裂けると中から紅色の種子があらわれます。



町の花「アヤメ」

町内公募により昭和49年1月に制定しました。
地下に太い根茎が横たわり、細根をおろし、花は5月ごろ咲きます。

東郷町イメージキャラクター　トッピィ



トッピィは東郷町の森で生まれた妖精で、若き偉大な王子様です。
頭の王冠は、町の木「モッコク」をイメージし、首には町の花「アヤメ」があしらわれています。
手には、「ボートのまちとうごう」をアピールするためボートのオールを持っています。

東郷町制50周年記念ロゴマーク

より多くの町民の皆さんと50周年を盛り上げていくために、「東郷町制50周年」をイメージしたロゴマークの原案を、町内中学校・高校の美術部に在籍する生徒を対象に募集し、選考会において選定された最優秀作品をもとにし、ロゴマークが決定しました。
ロゴマークの「5」は、東郷町の花のあやめと豊かな自然と水を表しています。「0」は、老若男女が協力し、誰もが幸せに生きていけるような明るい未来を表しています。





50年前と今の統計比較

1970　2020

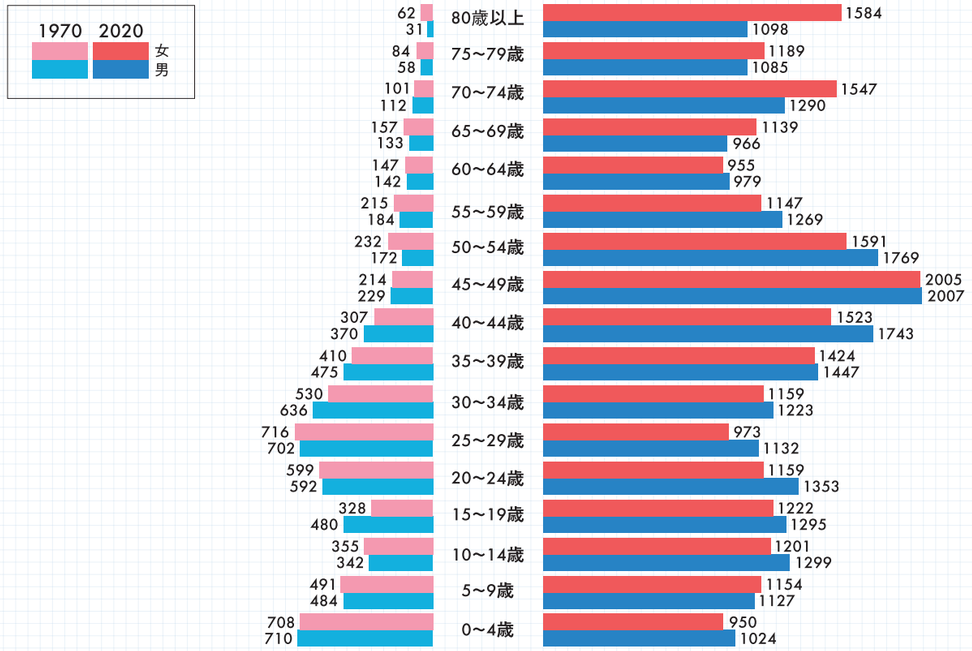


人口&世帯数

（資料:国勢調査 10月1日現在）
11,510人 / 2,748世帯

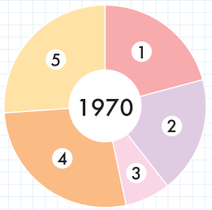
（資料:東郷町の人口と世帯 9月30日現在）
44,028人 / 17,920世帯

年齢別人口数

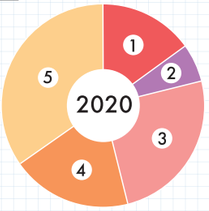


地目別面積

（資料:固定資産概要調書）

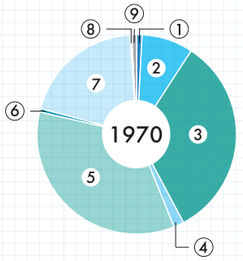


	1970	2020
① 田	382	274
② 畑	338	108
③ 宅地	132	452
④ 雑種地	496	344
⑤ その他	476	625
合計	1,824ha	1,803ha



産業別事業所数

（資料:事業所統計調査）



	1970	2020
①農林・漁業	4	3
②建設業	39	158
③製造業	151	219
④運輸・通信業	7	21
⑤卸売・小売業	159	256
⑥不動産業	3	36
⑦サービス業	90	348
⑧電気ガス水道業	1	
⑧教育学習支援業		77
⑨公務	3	
⑨医療福祉		111
⑩金融・保険業		10
合計	457	1,239

※1972年の調査資料

